

広報



あに

1988

3月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No. 307

中学でもガンバッテね!!

校舎周辺に残雪まだ高い十八日、町内四つの小学校で卒業式が行われ、六十八人の卒業生たちが、六年間の楽しい思い出がいっぱいの校舎にさよならを告げ、飛びたちました。

ここ、中村小学校では、卒業式のあと在校生と先生、それに父兄の皆さんが校庭に出て、巣立ちゆく一人一人と握手を交わし「中学校へ行ってもガンバッテね」と、祝福の言葉をかけていました。



今、熱い注目を浴びる『大規模リゾート構想』とは…

いま、大規模リゾート構想が脚光を浴びています。

大規模リゾート構想は、国の総合保養地域整備法に基づくもので各都道府県が策定する基本構想が国の承認を受けて決定されます。現在、全国四十六都道府県七十五カ所が、国の承認を目指してしをぎをけずっています。秋田県では、八幡平・阿仁・田沢地域を対象に基本構想を策定し、六月ごろと予測される国の承認を目指しています。

民間開発が承認条件

また、このプロジェクトは民間事業者の事業計画による開発を基本としており、民活による開発参入の確実性が構想承認の絶対条件になっています。

県では、この整備法に基づき八幡平・阿仁・田沢地域の中で、温泉・湖沼・ブナ樹海・アスピーンスノーなどのリゾート資源の現状や将来の余暇利用の方向性、民間デベロッパーの動向などから、提

点として整備する重点地区として、「マタギのふるさとゾーン」阿仁地区・森吉地区」など次の八地区をあげています。

多様な温泉・地熱資源や玉川ダム周辺を活用した保養スポーツ施設の整備による、心身のリフレッシュの場と快適な居住環境を提供します。

一、田沢湖湖畔地区

湖畔ふれあいゾーン

地域の行動拠点となる地区と位置づけ、人々の交流の場としての各種サービス機能を集積するとともに、湖とふれあう場を提供します。

二、田沢湖高原地区

高原スポーツゾーン

高原特有の爽やかな気候や良質な雪を活用した、四季折々のスポーツを楽しむ場を提供します。

三、八幡平地区 四、玉川地区

温泉リフレッシュゾーン

五、阿仁地区 六、森吉地区

マタギのふるさとゾーン

地域に色濃く伝わるマタギ文化と雄大なスキー場を活用し、ふるさと性と都会性が調和したやすらぎの場を提供します。

町も民生活誘致に努力

高度化、多様化する国民の余暇活動に応え、また、豊かな自然等の地域固有の資源を活かし、地域経済の活性化を図るうえからも、大規模リゾート構想は二十一世紀に向けた地域開発の有力な戦略プロジェクトです。

当地域は、「鉾山の歴史」や「マタギ文化」、それに秋田内陸線の開業、森吉山スキー場など無限の開発資源に恵まれており、民間事業者の誘致に努めながら、特色あるリゾートゾーンの整備に取り組んでいくことにしています。



2月16日
～ 3月15日

16日	阿仁合財産区管理会
17日	大阿仁財産区管理会
18日	阿仁合婦人会「町政を学習する会」
19日	秋田県大館北秋教育振興会役員会(秋田市)
20日	秋田県町村会定期総会(秋田市)
20日	秋田内陸線沿線町村振興対策協議会総会(鷹巣町)
22日	秋田内陸線新車両出発式及新社屋披露(鷹巣町)開発センター
25日	全国・東北中学スキー大会入賞祝賀会
26日	北秋田農林事務所へ出張(鷹巣町)
27日	町立病院運営協議会
29日	県庁へ出張(秋田市)
3日	阿仁町水田農業確立対策推進協議会
8日	公立米内沢病院管理者・副管理者会議(森吉町)
11日	鉄道建設公団懇談会(秋田市)
13日	町議会産業建設委員会
14日	町議会三月定例会
	阿仁第一中卒業式
	阿仁第二中卒業式

鷹阿
地域

「大規模リゾート」シンポジウムご案内

～北緯40° シーズナルリゾート
づくりをめざして～

期日 昭和63年 3月30日 (水)
場所 阿仁町山村開発センター
時間 10時20分～15時

●基調講演

「北緯40° シーズナルリゾートの実現にむけて」

秋田県地域開発課長 上杉耕二

●パネルディスカッション

「大規模リゾートづくりをどう進めるか」

▷コーディネーター

(株)ヤスママーケティング研究所

代表取締役 安間一勇

▷パネリスト

秋田県地域開発課長 上杉耕二

リゾート開発研究所取締役編集長 菅原欽一

「苗木の村」(株)村長 ペンションオーナー

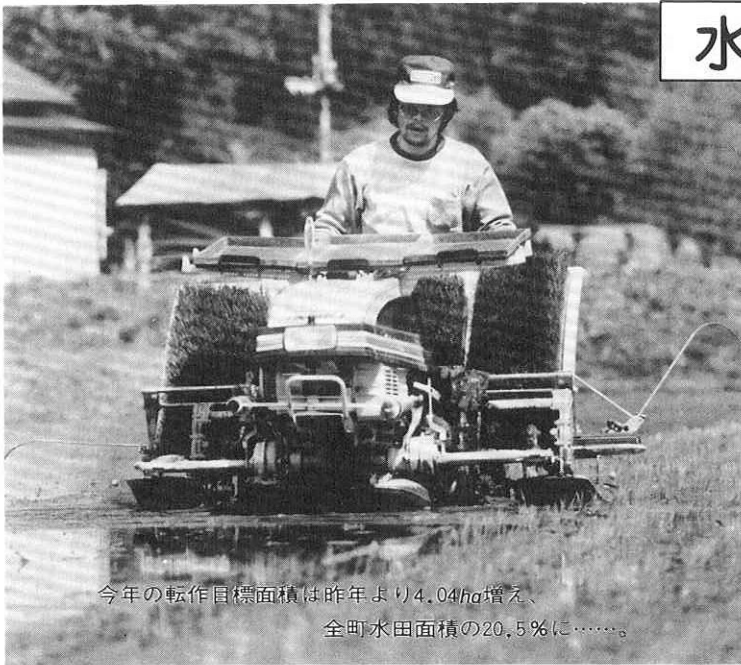
船木上次

秋田工業高等専門学校校助教授 折田仁典

地域振興総合研究所長 斉藤邦夫

主催・鷹巣阿仁広域市町村圏組合 後援・阿仁町、外

水田農業確立対策



今年の転作目標面積は昨年より4.04ha増え、
全町水田面積の20.5%に……。

新たに二カ年で

米需給均衡化緊急対策

他用途利用米と転作増で対応

厳しさ増す『お米』事情

米の需給バランスを図るため、
六十二年度から始まった「水田農
業確立対策」が、二年目を迎える

す。町では、二月二十七日に山村
開発センターで、水田農業確立対
策推進協議会を開き、転作等目標
面積の配分方針や、今年から新た
に実施される「米需給均衡化緊急
対策」への取り組みなどを協議し
ました。

町の六十二年度の転作等実績は、
実転作（米以外の作目）が七十九
・六ヘクタール、これに他用途利用米と
して四百二十六俵（換算面積で五
・五ヘクタール）が加算されます。

これが、六十三年度の転作等目
標面積の配分方針ではどうなるか
を見てみます。

まず、水田農業確立対策の前期
三カ年は、転作等面積を固定する
ことになっているため、実転作面
積の七十七・五ヘクタールと、他用途利
用米の四百二十六俵（換算面積五
・五ヘクタール）の計八十三ヘクタールは変わ
りません。

しかし、六十三年度で見込まれ
る国の在庫分二百三十万トの内、
新たに生じた需給ギャップ分六十
万トについて、六十三、六十四年度

の二カ年で処理する「米需給均衡化
緊急対策」が新しく加わりました。
県からこの対策分として、六十三
年産米限度数量で五百七十四・五
俵が減配分されたものです。

配分された内訳は、①他用途利
用米で二百六十俵、②その他（需
要開発米、消費純増米、転作等の
方法による）で三百十四俵となっ
ています。この内、①については
そのまま対応することにし、②に
ついては実転作（換算面積四・〇
四ヘクタール）で対応することになりま
した。

この結果、六十三年度産米限度数
量は二万四千七百九十三俵（五百七
十四・五俵減）となり、各農家へ
収量、面積等を基に配分されます。
また、六十三年度転作等目標面積
は、実転作が八十一・五四ヘクタール
（全町の水田面積の二〇・五割）、
他用途利用米が六百八十六俵とな
り、各集落の水田面積並びに限度
数量等を基に、農家へ配分されま
す。

町と農協では、この配分方針を

農業 技術 テレホンサービス

農業改良普及所では、農業
（生活）技術情報のテレホンサー
ビスを行っています。四月の放送
予定は次のとおりです。

○4月2日～4月8日

「水稻の種まきと育苗の初期管理」

○4月9日～4月15日

「本田の深耕と土づくり」

○4月16日～4月22日

「水稻育苗期間中の病害虫防除」

○4月23日～4月29日

「水稻育苗の中期管理」

○4月30日～5月6日

「水稻育苗の後期管理」

ダイヤル「六二一〇〇二九」で
ご利用下さい。

昭和63年度 水田農業確立対策（当町分）

□限度数量	うるち米	14,793俵
	もち米	122俵
□転作等目標面積		83ha
	転作	77.5ha
	他用途利用米	426俵 (5.5ha)
□米需給均衡化緊急対策		574俵
	転作	4.04ha (314俵)
	他用途利用米	260俵

受けて各集落で一斉に説明会を開
き、農家の理解と協力を求めまし
た。そして、稲作と転作の生産性
の向上を確立して、水田農業全体
の体質強化を図っていくことにし
ています。

63年度
当初予算

25億3,812万8千円(3.6%増)に

大規模
リゾート 観光企業を積極的に誘致

町長の施政方針

八幡平・阿仁・田沢に 八つの重点地区

町議会六十二年三月定例会が十一日から十九日まで、会期を九日間として開かれ、総額二十五億三千八百十二万八千円の昭和六十三年定例会計予算案を中心に活発な論議が交わされました。定例会の冒頭、町長が新年度の町づくりを進めるにあたっての「施政方針」をのべましたので、内容をかいつまんでお知らせします。

八幡平・阿仁・田沢地域大規模リゾートについては、各県で指定をめざしており予算を許さない実情にあります。県では当町をはじめ四ヶ町村の十七万七千ヘクタールを特定地域と定め、三月中に基礎調

査を終え、六月中に計画構想を国に申請する計画のようです。この特定地域内には八重点地区が設定され、民間事業者の誘致を積極的に繰り広げることになりますが、町でも独自に観光企業の誘致策を構じます。

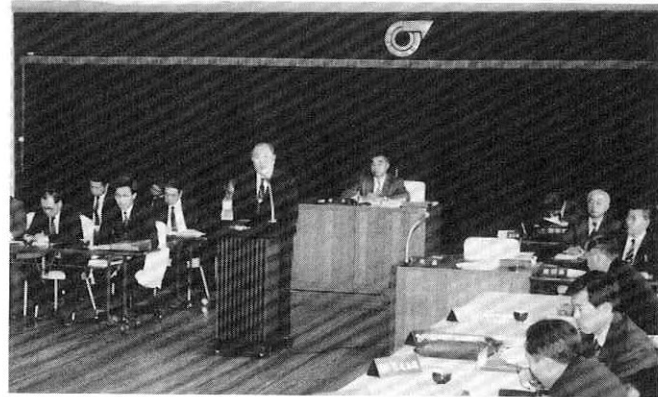
なお、来る三月三十日には、鷹阿広域圏組合主催のシーズナルリゾートづくりシンポジウムを、当町で開くことにしています。

秋田内陸線の建設予算が全額認められ、予定通り六十四年四月に全線開業の目途がつきました。全線開業記念事業は、沿線町村振興対策協議会が中心となってあたることになりました。

東京圏あに会は、設立以来一年を経過しましたが、会員の拡大や事業の推進を図るため専門部を設置するなど、自主的な活動が行われています。なお、六十二年定例会は、五月二十二日、上野の宝ホテルで開催されるということです。

阿仁マタギ駅の建設は、奥阿仁駅と共にホームに約四坪の山小屋風の待合室が、鉄建公団の手で建設されますが、阿仁マタギ駅は、奥阿仁観光及び八幡平、田沢を結ぶ大規模リゾート観光ルートの玄

▲新年度予算を中心とした町づくりの施政方針をのべる近藤町長



関口になることから、六十二年定例会に国の「間伐材利用モデル施設設置事業」で、阿仁・田沢総合案内所として建設の計画です。事業費は千三百五十万円で、間伐材、木レンガ、丸太材などを使った、ユニークな建物となります。

二年目となる克雪生活圏整備事業の事業費は四千五百九十三万円となる見込みです。比立内、小沢の駐車場、除排雪を主目的の無線施設、比立内地区の流雪溝、及び除雪機の購入を図りたい考えです。

地籍調査事業は、新年度は真木沢鉱山、三枚鉱山、小沢鉱山の細部測量と登記事務で、この面積十一・五五平方キロメートルです。また、一筆地調査、航空測量は一ノ又鉱山、二ノ又鉱山の十四・一八平方キロメートルです。おもに、古河林業株式会社

町史資料編を発行

町史編さん事業は、発足以来二年目を迎えますが、現在、当初計画どおり資料の収集調査を中心に作業が進められています。

また、古文書の収集も三百点以上に達し、解説も終えています。今年は、こうした資料の中から資料編の第一集を発刊し、住民の歴史意識の高揚と、歴史資源の掘り起こしを図りたいと思います。

町単事業費が大幅増

昭和六十三年度の一般会計当初予算編成にあたっては、経常経費の節減を進める中で、当面する緊

急な諸施策をより充実させ、住民の福祉に寄与する観点から調整を図った結果、前年度比三・六割増の総額二十五億三千八百十二万八千円の当初予算となりました。

歳出面では、人件費が一・九割のマイナスとなったほか、公債費は〇・六割と極めて低い伸びとなり、物件費を含めた経常経費が一・一割増に留まりました。一方、建設事業費では、災害関係を除き一・四割の伸びとなっていますが、特に住民要望の強い町単独事業費が五八・四割と大幅増となったことが特徴点です。

また、公債費を中心とする財政健全化の面でも引き続き改善を図り、健全性の維持にも配慮した予算編成に努めました。

東京都精薄施設 64年度設置めざす

人口の高齢化が進む中で、今後の老人福祉対策は最も重要な課題と考えます。高齢者が、住み慣れた地域や家庭の中で、家族や近隣の人々に支えられながら生活できるように老人福祉の町づくりを推進するために、新年度において町民各層からなる推進会議を構成して、意見や提言を頂きながら事業を進めて参りたいと考えます。

懸案の特養施設の誘致には引き続き努力します。また、東京都精薄施設の誘致については、若美町、鹿角市の施設整備の状況をふまえ、(次頁上段へ)

(前頁下段から)
て対処し、六十四年度設置をめざします。

昨年度から導入の総合検診事業は本年度も推進し、町民の健康づくりと疾病の予防、早期発見に結びつけたいと考えます。特に、新年度は厄年健康診査を重点とした一般住民のドック健康診査を、秋田県総合保健センターと提携しながら実施し、検診料の一部助成を図りたいと考えます。

国保事業の運営については、国保財政の健全化のために、国でも制度改革が試みられ、新年度は保険基盤安定事業が導入されますが、六十二年度中の医療費の増高傾向はさらに著しいものがあり、特に退職者医療給付費の増が国保財政の運営を厳しくしています。このため、医療費適正化事業を進め、国保事業の安定的運営に努めます。広域ゴミ処理施設の建設計画は、鷹巣町大向地区に約三万六千七百平方メートルの用地が得られ、新年度から建設が進められます。一日処理能力六〇ト規模の焼却炉と不燃物処理施設を含めた最終処分場の建設が計画されており、六十五年度操業開始を予定しています。

消防防災態勢の整備は、年次計画で進めている防火貯水槽の有蓋化を引き続き推進しながら、無火災運動を展開して参ります。

交通事故のない、明るく安全で住み良い町づくりは、町民全ての願いです。特に、飲酒運転追放と死亡事故ゼロを目指して五十四年

度から無事故マラソンが推進されていますが、六十二年度全県飲酒運転追放優良町に当町が選ばれました。今後も、こうした成果のうえに立ち、町民一体の交通安全運動の徹底を期して参ります。

森吉山スキー場とリゾート整備に重点

商工観光行政の新年度の重点は、オープンした森吉山スキー場への対応と、新しく浮上したリゾートの重点地区に向けての取り組みがあげられます。

森吉山スキー場については、当町のスキー場整備拡大を国土計画に対して強く要請していきます。さらに、スキー場基地周辺に確保



▶森吉山スキー場は基地周辺の整備やコース拡張などが今年の課題

した観光開発関連用地の土地造成を行い、宿泊施設の建設実現を図る計画です。あわせて、街部の民宿設置の実現も目指して参ります。リゾートの重点地区となっているマタギの里づくりについては、二年目を迎えた熊牧場の建設に、大熊牧場と管理施設を中心に六千万円の予算で継続工事を行います。新年度に建設予定の商工会館に対し、一千万円の補助金を計上しました。

また、森吉山開発の一環として、新年度から県単事業として登山道の整備に着手することになり、町負担分の予算措置をしています。町の三大イベントは、本年も引き続き実施しますが、特に、しょうぶ園が開園十周年を迎え、さらに、隣接の緑地公園のオープンも重なり、多彩なイベントを企画して観光客の誘致につとめます。

阿仁合バイパス予算 大幅増の見込み

建設事業の六十三年度における当町内での実施計画は、道路関係では国道一〇五号阿仁合バイパス、県道打当阿仁線改良、町道荒瀬川線改良、吉田・小様線改良、ブナ森線改良などがあげられるほか、町単事業で阿仁マタギ駅線(仮称)新設ほか四路線について改良、舗装を計画しています。

阿仁合バイパスは、六十三年度より事業費の大幅増額が見込まれ、順調に進めば六十六年度完成の予

測が強まっています。県道打当阿仁線も順調に進み、六十五年には全線が完成の予定です。町道荒瀬川線舗装工事を新規に計画、六十三年度より三千万で完成の予定です。また、リゾート整備圏内のブナ森線改良は、莫大な事業費と広範囲な事業のため、全体的施行方法等を県で検討中ですが、六十三年度は、当町小黒沢合流点上流の現在道路のない部分から着手されます。

橋梁整備事業では、国道一〇五号三河橋、県道打当阿仁線打当内橋、町道吉田・小様線新風橋を継続施工する計画です。

雪害事業では、国道一〇五号万内森、志湖内にスノーシエットを設置。また、阿仁合地区の流雪溝設置計画は、ようやく軌道に乗せることができ、六十二年度から国道沿いが整備されることになり、近く着工されます。

町で施行の雪害機械整備では、ロータリー除雪車を更新予定です。河川等関係事業は、金倉沢流路工、上ノ野沢及び十二沢のダム工、荒瀬二急斜地、打当地区地滑りに着手すると共に、六十二年度から着手の北緯四〇度カントリーパーク工事を継続工事として進め、六十三年度は緑地広場、トイレ等を整備する予定です。

猿倉林道開設工事は、前年度に引き続き施工します。また、新規計画の中佐山林道改良についても、実施の計画です。

阿仁合地区簡易水道の漏水事故

については、県と協議しながら六十三年から六十四年には補助事業で機械設備等の全面更新を実施したいと考えています。

米の需給ギャップで 厳しい減反政策

最近の農業をめぐる情勢は、農畜産物自由化や、米の需給ギャップの拡大など、誠に厳しい社会情勢にあります。

米の需給回復を図るため、昨年から進められてきた水田農業確立対策に、新たに二ヶ年の緊急対策が加わり、更に厳しい減反政策に対応することになります。当町でも、推進協議会で転作等目標面積の配分方針を決めて頂き、集落座談会を開いて制度内容を説明しながら、農家の理解と協力をお願いしています。

また、農家所得向上のため、土地条件や気象条件に適合した生産性の高い農産物の作物指標を作成して、農林業指導センターにおいてこれをより充実させます。

さらに、新年度は新農業構造改善事業の地域指定に向け、国、県と協議しています。事業構想として、農業基盤や施設の整備、複合経営の確立等を重視し、あわせて都市と農村の交流事業を目玉としており、地域指定を受け、進めたいと考えます。

第三期山振事業の緑地広場整備については、二ヶ年の継続で整備(次頁上段へ)

(前頁下段から)
が完了。今後は、しょうぶ園の充実とあわせ、イベント等について協議を進めて参ります。

大阿仁 全路盤工が完了

県代行事業の大阿仁農道は、六十三年度で橋梁三橋が完了し、全延長六千七百八十メートル、幅員七メートル、路盤工まで完了します。六十五年度で全線竣工できるよう、国、県と協議してまいります。

幸屋大橋は、新年度橋梁上部工が発注され、六十三年度末には竣工の予定です。

担当、中佐山、積沢農道整備事業も計画どおり進捗しており、中佐山農道は今年度竣工予定です。

新年度は、吉田農道整備事業が採択の見通しです。

農村総合整備モデル事業は、六十三年度まで総事業費十三億五千万円、進捗率九一％となります。

この事業着手から十三年目を迎え今後残事業を検討し、六十五年度で完了したいと考えています。

森林総合整備事業、間伐対策事業、森林整備事業は新年度も引き続き推進します。公有林は造林二十ヘクタール、保育二百ヘクタールの計画です。

向山地内の阿仁合財産区有地境界の件については、関係者と現地調査、検討のうえ解決を図ります。

米・プラス肉牛の確立

当町の畜産は、長期にわたる子

牛価格の低迷で牛ばなれが見られますが、一昨年より価格が高値安定に推移し、生産農家の所得が向上しています。水田農業確立対策を円滑に推進する上からも、稲作肉用牛を軸とした複合経営を確立していきたいと考えています。新年度は、優良種雄牛の導入と繁殖素牛の改良及び更新等、家畜導入事業と併せ助成してまいります。

また、高津森放牧場の整備改良事業として、六十三年度三ヘクタールを始め、六十六年度まで四年間で約四十ヘクタール整備する計画です。さらに、高津森放牧場隣地の国有林約八ヘクタールの払下げを受ける予定です。

なお、畜産公社の経営につきまして、議会、町民の皆さんに大変なご心配をおかけしていますが、本年度は組織の体質改善に、議会のご指導や各種団体の協力を得て調査研究を行い、実現のため努力する考えです。

基礎学力の向上と

教職員の資質の向上

昭和六十三年度の学校教育は、基礎学力の向上と教職員の資質の向上に積極的に取り組みたい考えです。

「基礎学力の向上」は、生涯を通して学び続ける力の基礎となるものであり、これまでの教育研究所の機構組織の見直しを図りながら、全教職員の共通の認識のもとに、重点課題として推進します。「教職員の資質の向上」について

では、自己研修に努めると共に、校内研修体制の再検討と町独自の研修体制を図りながら、その成果が教育実践に生かされるよう努めたいと考えます。

なお、新年度の児童生徒数の推移の状況については、小学校は十六人の減、中学校は七人の増の見込みですが、これが五年後の六十八年度予測では、小・中あわせて約八十人の減が見込まれます。特に、中学校においては、資料から予測できる十一年後の七十四年度において八十人の減となっており、このことから、現在進めている中学校統合については、地域住民の理解を得ながら、その実現に向けて努力したいと思っております。

社会教育については、生涯学習社会にふさわしい施策を構じていきます。そのため、「社会教育中期計画」の実質初年度として新年度を位置づけ、諸施策を推進して参ります。

開館以来二年目を迎えた伝承館の六十二年度の入館者数は、二月末現在で一万二千二百五十人と、前年度比較では若干の減少を見えています。今後とも、鉱山資料館としての特色を生かしながら、文化環境の充実により、入館者の確保を図ってまいります。

看護部門を重点強化

新年度の職員態勢は、看護部門を重点に強化を図る予定です。診療面では、内科外来は新年度

も秋大第一内科のご協力を得て、週二日の出張診療を行います。歯科についても、岩手医大のご協力により、常勤のほかに、七、八月の二カ月間は常勤増、四月から十一月までは週一回の出張診療をお願いする予定です。

新年度予算に見る

主な町づくり事業

(新は新規事業は継続事業)

- 克雪生活圏整備事業(小淵駐車場、比立内駐車場、流雪溝、無線施設、除雪機等) 四千五百九十三万円
- 農村総合整備モデル事業(荒瀬中央線、比立内集防、萱草農村公園等) 六千二百二十八万円
- 団体営農道整備事業(担当、中佐山、積沢、吉田、水無) 六千二百四十四万円
- 新農業構造改善事業(阿仁地区) 四百五十二万円
- 地域活性化緊急対策事業(間伐、作業道補助金) 一千三百五十四万円
- 間伐材利用施設設置事業(阿仁・田沢総合案内所建設) 一千三百六十二万円
- 中佐山林道改良事業 三百九十万円
- 荒瀬川線舗装事業(橋梁上部工) 四千六百十万円
- 吉田小線線改良事業 三千三十万円
- 新風張橋橋梁整備事業(橋台一基) 一千五百二十万円
- 除雪機械購入(ロータリー一台更新) 二千三百六十七万円
- 特定地区公園建設事業 三千二百万円
- 町有林造成事業 五百三十九万円
- 第一中屋体大規模改造事業 三千四十万円
- 県代行大阿仁農道、比立内農免農道 二千八百九十四万円
- 熊牧場建設事業 六千万円
- 阿仁林道開設事業 二千四十一万円
- 急傾斜地崩壊防止対策事業 五百万円
- 道路新設改良(第二中学校線側溝改良、荒瀬川線舗装、河北線法止、阿仁マタギ駅線新設等) 五千三百三十六万円

二年ぶりに改定されますが、薬価基準の引き下げで、実質上げ幅は〇・五割に過ぎません。

病院経営も年々厳しさを増しますが、収入の確保、経費の節減を図り、よりよい診療を目指して努力する考えです。

新しく日栄通信(株)を誘致

町の誘致企業として昭和五十八年九月に操業開始した羽後産業(阿仁工場)は、円高の影響等による経営悪化のため、昨年十二月いっぱい閉鎖しました。

町では、羽後産業に働く三十人近い従業員の雇用を確保するため、新しい企業誘致に努力してきました。その結果、本社が川崎市の日栄通信株式会社(資本金二千四百万円、社長・吉村幸夫)の進出が決まり、三月一日から、旧阿仁合小学校々舎の一部(前羽後産業阿仁工場)で操業開始しています。

わが

職場から

(12)

大阿仁木材興業(株)

営業部長 松橋 一 昭



日栄通信(株)は、昭和四十三年五月に創立。四十七年に横浜市の第二工場を完成させたのを始め、同市に第三工場、岩手県紫波町に紫波工場、同市鳥谷町に岩手工場と業務を拡張。その間、五十五年には松下電器産業(株)協栄会に加盟しています。

総従業員数は約二百八十人(男子百六十人、女子百二十人)。松下通信工業(株)のFDD事業部主管の会社として、FDD装置、ビジネスコンピュータ、パーソナルコンピュータ、ワードプロセッサ

当社は、旧大阿仁村時代の昭和二十四年一月、地域産業の振興と、村内の豊富な広葉樹資源の利用開発を目的に、現社長が中心となり設立されました。

昭和二十九年、県内に先がけて附加価値の高いフローリング(床板)の生産に着手しました。しかし、昭和三十四年十二月、ボイラ室から出火し工場全焼の事態に遭遇しましたが、関係機関の協力と援助により、翌三十五年には合理化された新工場で操業が開始されました。

現在、従業員四十五名(内女子二十名)により、年間十五万平方メートルのフローリング、その他家具材などを生産しています。売り上げの七〇割を占めるフローリングの

ー及びその他コンピュータ周辺機器、電子機器の設計及び製造を、最新の設備で高能率、高品質に行っています。

新しく操業開始した阿仁工場では、ナショナルのパーソナルコンピュータ等に用いられるFDD装置(フロッピーディスクドライブ)の組立てを行っています。現在、従業員数十五人(男子六人、女子九人)ですが、近い将来に五十人規模の工場にしたいとしています。

なお、日栄通信(株)阿仁工場では、従業員を募集しています。詳しくは、工場へ直接お問い合わせ下さい(電話八二二二六五三番)。

販売先は、大阪から九州にかけての西日本に六〇割、東京方面へ二〇割、新潟一〇割が、JRの五ノコンテナにより出荷されています。用途は、主として学校など公共

建築の床であり、町内でも阿小の体育館および一般教室、一中、二中の体育館、農村環境改善センター等に使われています。最近、木質の持つ暖かさが見直され、デパートなどの店舗では競って木質床に張替えている実情です。そのため、多様化を迎えた建築業界の多品種少量需要に対応するため新製品を製造して、消費者のニーズに応えなければなりません。

さて、資材ですが、広葉樹資源の研究開発と、林道網などの建設により、資源は減少の一途をたど

国民年金 だより

保険料の

納め忘れのないよう
ご注意を

国民年金保険料の納め忘れがありますと、老後の生活を支える重要な柱である老齢基礎年金を受けることができなくなるばかりか、思いがけない病気や事故にあつても、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

「老後」や「もしもの時」のために保険料は忘れずに納めましょう。

つております。再生産のきかない広葉樹資源の保続を図るため、半製品として北海道、青森、岩手の各地から相当量の資材を購入して需要に充てています。

また、年々低質化している資材の有効的な活用を図るため、昨年から茸の種駒となる丸駒を、年間一億個(十万袋相当分)の生産を開始しています。種駒を接種された種駒が皆さんのお手元に届くのも間近のことと思われます。

一年間(十二回)シリーズで掲載してきた「わが職場から」は、今回で終わらせて頂きます。ご協力下さいました各企業に、心からお礼申し上げます。



62年度国民年金保険料の
最終納付月は4月です

62年度(昭和62年4月～昭和63年3月分まで)の保険料の最終納期は4月いっぱいです。

4月中であれば現在使用中の納付書で納めることができます。

この期間を過ぎますと、社会保険事務所に直接出向いて納付するか、または社会保険事務所が新たに発行する納付書によって納めなければならず、めんどろな手続きを取るようになりますので、納め忘れのないように願います。

63年4月から
保険料が変わります

63年3月まで
7,400円



63年4月から
7,700円

付加保険料は400円のまま変わりません

あ に

春の火災予防運動

4月3日(日)～4月9日(土)

(統一標語)

消えたかな!

気になるあの火もう一度

火の用心
冬囲いは
早目にはずそう

家屋の周辺に残雪が多く、火災等災害の場合避難路が少なくなっています。冬囲いは早めにはずして、避難路は二ヶ所以上確保し、病人、老人、子供は避難しやすい場所に寝かせましょう。
また、冬囲い付近での子供の火遊びによる火災の例もありますので、注意して下さい。

**婦人消防協力隊が
日本防火協会会長表彰**

阿仁町婦人消防協力隊(近藤ミツ隊長、隊員四一人)はこのほど、自治体消防制度四十周年にあたり、優良婦人防火クラブとして日本防火協会会長表彰を受けました。

消防庁長官

永年勤続功労章

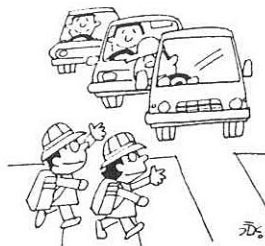


第十分団長
鈴木三治郎氏

阿仁町消防団第十分団団長の鈴木三治郎氏(六二歳)が、昭和六

十二年度消防庁長官永年勤続功労章を授与されました。
鈴木氏は、昭和二十二年大阿仁警防団員として入団以来、郷土愛と奉仕の精神のもとに消防業務の遂行に精励。五十四年に副分団長、六十年に分団長となり、常に分団の統率とその職務に精励。火災予防の啓蒙、団員の教養訓練など献身的な功績が認められたもの。
五十二年日本消防協会会長より永年勤続章、五十三年県消防協会会長より功労章、六十年県知事より有功章を授与。打当字下タ岱二四。

交通ルールを確認し マナーを守ろう



春の全国交通安全運動
4月6日～15日

**交通安全協会
総会法規講習会**

阿仁部交通安全協会阿仁支部の六十三年度総会並びに法規講習会を開催します。ご出席下さい。
○六十三年度四月八日(金)
午後六時から

○山村開発センターにて

※ 当日の法規講習会を受講した方は、一年以内に免許更新する場合に、更新時の講習が免除になります。

『新入学(園)児を交通事故から守ろう』

四月は、新入学・新入園の季節でもあり、歩き慣れない道を通って学校や幼稚園に通う子供たちの交通事故が心配されます。

このため、今年も四月六日から十五日までの十日間、「春の全国交通安全運動」が行われます。子

供と、最近とくに多くなっているお年寄りの交通事故を防止するために、皆さんで交通ルールを確認し、交通マナーを高めていきたいものです。

新入学児童・園児を持つお母さんへ

入学(園)前にお子さんと一緒に通学(園)路を歩き、交通量が多い所や見通しの悪い所を調べ、気をつけなければいけない点をお子さんに話してあげましょう。また、

交差点や横断歩道の渡り方も実際の通学(園)路を使い、お子さんの立場になって具体的に教えてあげましょう。

お年寄りの交通安全

最近はお年寄りが交通事故に遭うケースが急増しています。だれでも年をとると、自分では大丈夫と思っても、体が思うように動かなくなってしまうものです。ドライバーの方は、お年寄りを見

かけたら細心の注意を払い、思いやりのある運転を心がけてください。また、お年寄りも無理な横断などをしないよう、お互いが気を付けるようにしましょう。

飲酒運転 全県二位の好成績

昭和六十二年全県飲酒運転追放競争優良町村表彰式が三日、秋田市で行われ、全県二位(一位峰浜村)の好成績をあげた阿仁町など、優良十一町村が表彰されました。

飲酒運転を撲滅しようと、五十

四年から始められたこの運動は、飲酒運転件数を各市町村の運転免許人口で割って算出します。
当町は、毎年各地区対抗の無事故マラソンを実施しており、こうした町民一体となった運動の成果と言えます。

62年度検診状況の報告

(下)

各検診を受けてから、もうすぐ一年になります。胃がん検診やその他の検診で、精密検査をすすめられた方は、病院での検査を受けられましたでしょうか。「なんともないから」「いつも言われることだから」と延ばしていませんか?! 検診は、病気を早期に見つけることを目的としています。放っておかず、今年もぜひ検診を受けましょう。

胃がん検診

(人)

区分	年度	60	61	62
受診数		468	524	545
異常なし		388	395	446
再検査		88	129	99
再検査未受診者		10	13	14

がん死亡者の中で胃がんでなくなる人が一番多く、次は肺がんでなくなる人です。
胃がん検診で再検診をすすめられながら検診をしていない人は検査を受けて下さい。

阿仁町



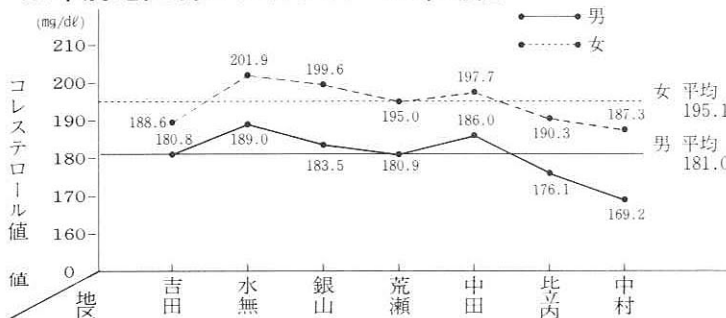
- 一、酒害から身を守るために
- 二、合以下飲む人 一週一回休肝日
- 三、合以上飲む人 一週二回休肝日
- 一、たばこは一日十本以下
- すわない人に気配りを

(喫煙タイムをつくれ)

- 一、塩分一日十グラム以下に
- 薄味人生子どもから

- 一、砂糖一日五十グラム以下に
- 体重測定一週一回

62年度地区別コレステロール平均値



基本検診でのコレステロール値をみると、水無地区が男女とも高く、中村地区が男女とも低くなっていますが、いずれも正常範囲内です。コレステロールの多い食物は、鶏卵、うずら卵、たらこ、鶏もつ、バター、マーガリン等です。コレステロールをさげる働きをするのは、ごま、落花生、とうふ、油あげ、がんもどき、うずら豆、調合コメ油やリノール酸入りの油などです。

コレステロールの正常値

mg/dl

区分	男	女
異常なし	130 ~ 220	130 ~ 230
要精査	221 ~ 259 129以下	231 ~ 259 129以下
要医療	260 以上	260 以上

婦人検診

※ 婦人検診は、子宮頸がん、乳がん、甲状腺検診を同時に行います。いずれの会場も午後になります。

- 5月9日(月) 吉田分館、荒瀬分館
- 5月10日(火) 笑内、健康管理センター
- 5月11日(水) 環境改善センター
- 5月12日(木) 開発センター
- 5月13日(金) 阿仁町公民館

年一回は検診を

基本健康診査のご案内

基本健康診査は、従来の一般診査項目に加えて、コレステロールと肝機能検査を全員に行ない、医師が必要と認めた方には、その場で心電図、眼底、血糖、貧血、中性脂肪等の検査を実施するものです。これらの検査結果を総合的に判定することによって、病気が将来病気になるような異常を早期に発見し、指導や治療を行なうこととしています。

会社等の事業所検診を受けていない方も対象となります。また退職された方等もぜひ受けて下さい。年一回は、検診を受け健康であることを確認しましょう。

基本検診及び結核検診日程

5月6日	金	榎木沢登山休憩所	午前10:30~12:00
		健康管理センター	午後1:00~1:30
		中村小学校	午後2:00~3:00
5月7日	土	戸島内福祉館	午前10:00~10:30
		小倉児童館	午前11:00~11:30
5月11日	水	環境改善センター	午前10:00~12:00
		(婦人検診)	午後1:00~2:00
5月12日	木	開発センター	午前10:00~12:00
		(婦人検診)	午後1:00~2:00
5月13日	金	阿仁町公民館	午前10:00~12:00
		(婦人検診)	午後1:00~2:00
5月14日	土	比立内児童館	午前10:00~11:30
5月16日	月	幸屋渡児童館	午前10:00~10:30
		幸屋児童館	午前11:00~12:00
		笑内児童館	午後1:00~3:00
5月17日	火	根子児童館	午前10:00~12:00
		伏影児童館	午後1:00~1:30
		萱草児童館	午後2:00~3:00
5月18日	水	荒瀬川 藤根宏久宅	午前10:00~10:30
		荒瀬分館	午前11:00~11:30
		荒瀬分館	午後1:00~3:00
5月19日	木	畑町児童館	午前10:00~10:30
		畑町東裏児童館	午前11:00~12:00
		湯口内部落会館	午後1:00~2:30
5月20日	金	三枚分館	午前10:00~10:30
		小椋児童館	午前10:50~11:50
		小湊児童館	午後1:00~2:00
5月21日	土	吉田分館	午前10:00~11:30

お気軽に相談を 身体障害者相談員

身体障害者の更生援護の相談、援護思想の普及など、身体に障害を持つ皆さんの福祉の増進のため活動いただいているのが、「身体障害者相談員」です。

当町の相談員は、吉田一雄さん（水無字新町一四三三、電話〇八二二二一九四）です。どうぞ、お気軽にご相談ください。

事業主の皆さん、 労働保険料(労災・雇用) の申告はお済みですか？

申告と納付は五月十六日までです。お早目にどうぞ。

やめましょう 犬の放し飼い

犬の放し飼いにより、人への咬傷事故が発生しています。

飼っている人には可愛い犬でも、近所の迷惑(脱糞等)であったり、また、子供たちにも危険な場合も

墓地分譲受け付け中

大阿仁地区墓地公園

自由墓地、規制墓地分譲希望者はお申し込み下さい。町内、町外者は問いません。

〇一区画 四平方メートル

〇分譲価格 二四〇、〇〇〇円

〇管理手数料(年間)二、〇〇〇円

〇申し込み先 福祉保健課または支所へ

むし歯のない子

一・五歳児
三歳児

歯科検診から

去る二月二十五日行なわれた検診では、三歳児五人全員にむし歯がありました。一人当り六・四本のむし歯があり、多い子は十四本ものむし歯がありました。

一歳六ヵ月児は十五人中十人にむし歯がなく、一人当りのむし歯も〇・四本でとても少なくなりました。これからも頑張ってください。

一歳六ヵ月児のむし歯のない子
吉田 梅邑夕美ちゃん
新町 土佐明美ちゃん
上 岱 山田未央ちゃん
比立内 田口友恵ちゃん

一人当りのむし歯減少

家族やお母さん達の頑張りで、一人当りのむし歯の本数が減少してきました。五十七年には三歳児一人当り九・七本あったのが、六十二年は五・二本に減少しています。これからも頑張りましょう。

固定資産課税台帳 縦覧のお知らせ

固定資産課税台帳を、次により縦覧に供します。

縦覧期間

六十三年四月一日から

同日まで(日曜日除く)

縦覧時間

八時三十分から十七時まで

(土曜日は十二時まで)

縦覧場所

阿仁町役場二階会議室

住宅整備資金を ご利用下さい

高齢者 住宅整備資金

六十歳以上の老人と同居、または同居しようとする方で、同居老人のための居室を増築したいと希望しながら、自己資金だけでは困難な方に貸付制度です。

〇貸付額 百万円
〇貸付利率 年三%

総合健診(人間ドック)のご案内

町では、新年度から成人病の予防、早期発見、早期治療を目的とした日帰り人間ドック健診の一部を助成することになりました。

現在、公立米内沢病院との委託契約にもとづき実施されており、まず二泊三日の短期人間ドックは、国保の被保険者を対象に実施されていますが、これとは別に、秋田県総合保健センターで受診する健診について適用するものです。

最新の検査機器とコンピュータを連動した、簡便で精度の高い総合的な健康診断で、検査はすべて午前中に終了し、その日の内に結果が解るシステムとなっています。

また、担当医が総合健診の結果について詳細な説明をするほか、生活指導、栄養指導も行います。

健診は役場福祉保健課で発行する

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

総合健診(人間ドック)のご案内

受診券(一部助成)を持参のうえ受診することになります。

ただし、十人以上の希望者がまとまる場合は、保健センターの車による送迎もありますので、役場福祉保健課係(八二二二一三)までご相談下さい。

健診日

総合健診 毎週月曜日・金曜日
婦人健診 毎週火曜日・金曜日

受診料

総合健診料 三〇、〇〇〇円

(ただし、阿仁町受診者、当日本人負担額一五、〇〇〇円)

総合健診及び婦人健診料

三六、〇〇〇円

(ただし、阿仁町受診者、当日本人負担額一八、〇〇〇円)

で整備を行うことが困難な方に貸付制度です。

〇貸付額 百万円

〇貸付利率 年三%(所得税非課税世帯無利子)

〇貸付期限 一年据置、九年償還

〇申込書類 申請書、工事見積書、平面図、印鑑証明書、所得証明

〇申込期日 四月一日・四月三十日まで

母子・寡婦家庭
住宅整備資金

町内に居住し、現に扶養する子のある、配偶者のない女子であって、住宅の整備を必要とし、自力

※詳しい内容については、福祉保健課におたずね下さい。

むし歯のない子の表彰

去る三月四日、二歳児、三歳児、四歳児のむし歯のない子を検診し左記のお子さんが「むし歯のない子」として表彰を受けました。今後とも、むし歯のない子で大きくなって下さい。

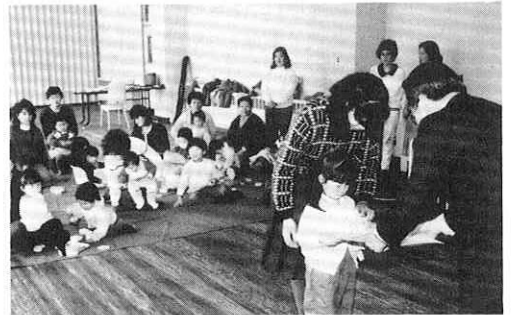
四歳児

畑町 保坂 彩佳ちゃん
下新町 今村慎一郎くん

三歳児

中村 鈴木 貴子ちゃん
二歳児

上野町 山田ひろちゃん
下新町 今村 留美ちゃん
横町 庄司 優子ちゃん
吉田 加賀 幸子ちゃん
新町 藤井 千鶴ちゃん
大町 杉本 竜太くん
大町 中嶋 啓太くん
幸屋渡 鈴木夏帆子ちゃん
幸屋渡 西根 雄幸くん
幸屋渡 高橋 真人くん
幸屋渡 奈良 香織ちゃん



▲表彰を受けるむし歯のないよい子たち

～保健婦だより～

アルコール性肝炎

アルコール性肝炎は、肝細胞に対するアルコールの直接的な障害を原因とする慢性的な病気です。

自覚症状があまりないため、肝障害が相当進行しても気がつかず、多量の飲酒をきっかけとして、黄疸、ふるえを伴う発熱、吐血、下血などの症状が突然出現し、入院する場合があります。

検査では、血中のGOTの上昇がみられますが、GPTはほとんど高くなりません。血中のアルブミンは低下します。白血球増加がみられることも特徴のひとつで、肝臓の細胞検査ではアルコール硝子体と呼ばれる物質が認められます。

健康成人のアルコール代謝能は一日あたり150～160グラム位です。ウイスキーならダブルで二杯、日本酒なら二合、ビールなら二本程度です。飲酒時の食事は、高蛋白低脂肪になるよう配慮することが大切です。

血中のGOTとGPTは、どちらもからだの細胞に含まれているトランスアミナーゼという酵素の種類です。そして、これは細胞が死んで破壊したり、細胞膜の透過性が増すと、血中に流れこんでいきます。GOTやGPTの値が高いということは肝臓の病気があると考えられます。

正常値 GOT 8～40カルメン単位

GPT 5～35カルメン単位

肝臓のはたらき

- (1) 代謝機能 糖、蛋白、脂肪やビタミン、ホルモンの代謝
- (2) 排泄機能 胆汁の産生と排泄、ビリルビンや薬物の排泄
- (3) 解毒機能 毒物や薬物の分解、アンモニアの処理
- (4) 血液凝固 凝固因子の合成
- (5) 循環調節 血液の貯蔵や循環血液量の調節

母子手帳交付日

○本庁 4月4日(月) 8時30分～17時

○支所 4月5日(火) 9時30分～12時30分

善意

社福協に香典返し

○打当の鈴木一成さん(亡父・明治)から三万円。
○幸屋渡の遠藤久一さん(亡母・ミツ)から二万円。

老人ホームに慰問

○荒瀬の桜田清さん(亡母・トミエ)から二万円。
○吉田の梅井金一郎さん(亡父・金蔵)から二万円。
○鷹巣町の千葉チヨさんが、ホームの誕生会にきりたんぼ二百本、鶏肉二・七*持参して慰問。

健康相談日

○4月5日(火) 環境改善センター(10時30分～12時30分)
○4月5日(火) 比立内児童館(13時～14時)
○4月7日(木) 山村開発センター(10時30分～12時30分)
○4月12日(火) 阿仁町公民館(10時30分～12時30分)
○4月12日(火) 吉田児童館(13時30分～14時30分)
○4月27日(水) 農業者健康管理センター(10時30分～12時30分)

慶弔だより

(敬称略)

2月

◎ こんにちは、赤ちゃん

中嶋 綾子 (栄一・二女)

笑内

♡結婚おめでとう

高堰 好信 戸島内

小塚 智代子 鷹巣町

角谷 修

石川 根子

佐々木 一仁 荒瀬

佐藤 智子

鷹巣町

■おくやみ申し上げます

遠藤 ミツ (81)

幸屋渡

松橋 タケノ (76)

比立内

高堰 正子 (38)

比立内

鈴木 明治 (52)

打当

京谷 ユキ (62)

大町

秋山 虎男 (74)

大町

山口 宣男 (78)

真木 鉦山

桜田 トミエ (79)

荒瀬

梅井 金蔵 (77)

吉田

生涯教育 学習カレンダー

4月

!! 学んで増やそう、知識と友を !!

阿仁町教育委員会

1 金	ノーカーデー (内陸線乗車運動) 弓道教室(町民体育館)19:00～21:00・自主グループ 阿仁合小学校開校記念日	21 木	
2 土	会費制結婚披露宴(柴田、西根家) 農村環境改善センター	22 金	詩吟講座(本館) 18:00～21:00 ・自主グループ 弓道教室(町民体育館)19:00～21:00・自主グループ
③ 日	俳句講座(本館) 13:30～ ・自主グループ 高齢者バレーボール練習(町民体育館)10:00～・自主グループ	23 土	郡市教職員全員研究集会、町内小・中学校休業 高齢者バレーボール練習(町民体育館)10:00～・自主グループ
4 月	町内小・中学校入学式、始業式	②④ 日	第二中学校PTA総会 ゲートボール練習(町民体育館) 13:00～ ・自主グループ
5 火	テニスクラブ練習(町民体育館)19:00～21:00 ・自主グループ	25 月	
6 水		26 火	テニスクラブ練習(町民体育館)19:00～21:00 ・自主グループ 民謡踊り練習(本館) 19:30～21:00 ・自主グループ
7 木		27 水	
8 金	弓道教室(町民体育館)19:00～21:00・自主グループ 詩吟講座(本館) 18:00～21:00 ・自主グループ	28 木	大正琴練習(本館) 19:00～21:00 ・自主グループ
9 土		②⑨ 金	天皇誕生日 弓道教室(町民体育館)19:00～21:00・自主グループ
⑩ 日	中村小学校PTA総会 ゲートボール練習(町民体育館) 13:00～ ・自主グループ	30 土	会費制結婚披露宴(柴田、藤嶋家) 農村環境改善センター 〃 (吉田、鈴木家) 山村開発センター
11 月			
12 火	テニスクラブ練習(町民体育館) 19:00～21:00 ・自主グループ 民謡踊り練習(本館) 19:30～21:00 ・自主グループ		
13 水	第二中学校修学旅行(16日まで) 根子小学校PTA総会 高齢者バレーボール練習(町民体育館)10:00～・自主グループ		
14 木	大正琴練習(本館) 19:00～21:00 ・自主グループ		
15 金	ノーカーデー (内陸線乗車運動) 弓道教室(町民体育館)19:00～21:00・自主グループ 第二中学校1・2年生社会見学		
16 土	阿仁第一中学校PTA総会		
⑪⑦ 日	俳句講座(本館) 13:30～ ・自主グループ 大阿仁小学校PTA総会、授業参観 阿仁合小学校全校授業参観日、PTA総会		
18 月			
19 火	テニスクラブ練習(町民体育館) 19:00～21:00 ・自主グループ		
20 水			

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。

学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040
へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、諸学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)

北地区コミュニティカレッジ(鷹巣会場)

開設のお知らせ

秋田県生涯教育センターでは、昭和55年からコミュニティカレッジを開設して来ましたが、58年からは大館会場をも開設して、多くの受講参加を見ております。このたび新しく北地区(鷹巣、阿仁)を中心とする講座を開設して、さらに受講者層の充実を図ることになりました。

この講座(コミュニティカレッジ)は、社会人のために開かれた大学として、ここでは柔軟な学習の展開と内容が大きな特徴となっており、どなたでも気軽に学習できるしくみになっております。

どうぞお仲間を誘い合って、内陸線で気軽に受講にお出かけくださいますようご案内いたします。

(北コミュニティカレッジ開設)

- 期間 昭和63年 5月、6月、7月の毎月2回の日曜日
- 場所 鷹巣、阿仁広域交流センター(鷹巣町に4月オープン)
- 学習テーマ 「長寿社会とくらし」
- 受講申し込み 阿仁町教育委員会、公民館へご連絡ください。説明、案内、申し込み書を準備してお待ちしています。